

岐阜産官学連携講演会2013

産官学のそれぞれの立場からみた日本の医薬品産業の現状と
これからの課題、展望について議論します。

13:30-13:35

開会の辞 勝野 眞吾 先生
(岐阜薬科大学 学長)

座長 勝野 眞吾

13:35-14:00

講演 1 原 英彰
(岐阜薬科大学 教授)
「医薬品産業における大学の役割」

14:00-14:25

講演 2 河口 和慶
(ノバルティスファーマ株式会社
メディカル・サイエンティフィック アフェアーズ本部 部長)
「グローバルカンパニーの取組みとアカデミアへの期待」

座長 古川 昭栄 (岐阜薬科大学 教授)

14:25-14:50

講演 3 近藤 裕郷
(塩野義製薬株式会社 執行役員 グローバルSCM本部長)
「医薬品業界のグローバル化とその課題について」

座長 竹内 洋文 (岐阜薬科大学 教授)

14:50-15:15

講演 4 近澤 和彦
(厚生労働省 保険局 医療課 薬剤管理官)
「薬価とこれからの医薬品産業」

15:15-15:45

パネルディスカッション

15:45-15:50

閉会の辞 野々垣 孝彦 (アピ株式会社 代表取締役社長)

日時 平成25年8月10日 (土)
13:30~15:50

場所 岐阜会館
岐阜市司町39-1
TEL: 058-264-2151

15:50-
写真撮影

16:00-
懇親会 **場所: 同 (岐阜会館)**

主催 岐阜薬科大学 薬効解析学研究室